

平成25年度4／四半期「ひとり1改善運動」表彰内容一覧

項目	内容事由
改善	国際課・観光課の外国人スタッフが出演した日本語挨拶レッスンを通じて岡山を紹介する動画を作成し、観光課HPからリンクさせ、外国人観光客の誘客を図っている。
提案	行政財産の使用許可や行政財産使用料徴収に係る「よくある質問」等について問答集を作成し、庁内HPに掲載するとともに、使用料の計算事例を充実させる。
提案	後期集中調達ノート型パソコンの納入時期を3月上～中旬に2週間程度早める。
提案	新規重点事業等を積極的に全国知事会「先進政策バンク」に掲載していくとともに、計画的に「先進政策大賞」の獲得を狙い、全国に向け本県職員の施策立案力をアピールする。
提案	新規採用職員に対し他県の方々にお薦めする「岡山のよいところ」についてのレポートを提出させる。
改善	処理前の書類を「分類タグを付けたクリアファイル」に分類整理して決まった位置に保管し、班員に周知しておくことで、担当者不在時に緊急で処理しなければならないときに迅速に対応できるようにしている。
改善	水温自動観測装置のバッテリー交換を職員が行えるよう、業者に依頼してマニュアルを作成してもらい、12万円程度かかっていた経費をバッテリー等の購入費2万円程度で済むようにした。
改善	全戸農家巡回指導及び法的な届出の指導について、開始時期を1月早め、他業務と併せて実施することで、作業の効率化と出張に係る燃料費の低コスト化を図った。
改善	不動産取得税の減額申請のための来局者やその家族に自動車税の住所変更手続きを呼び掛け、その場で手続きしてもらうことで、住所調査に要する労力の軽減と県民サービスの向上を図っている。
改善	引継について、年間スケジュールはワンペーパーにまとめ何をいつまでに処理する必要があるか一見できるよう工夫し、留意事項は業務中に困ったことや特に注意すべきことを日常的にメモしておくこととした。
改善	来所者に対して笑顔で「おはようございます」「こんにちは」、退室時には「おつかれさまでした」の挨拶を課の全員ですることとし、第一声が上がると他の職員が連呼するようになった。

改善・・・仕事の中で自ら取り組んだ改善内容

提案・・・仕事において気づいた点や、研究した成果等を基にした事務改善等に関する意見・提案